

第 29 回大会のご案内<1 号通信>

～健康のグローバル・パースペクティブ～

2016 年 11 月 19 日(土)・20 日(日) 岡山大学津島キャンパス

ご挨拶

2016 年度の日本健康心理学会の年次大会は、岡山大学で開催されます。キャンパスの表参道とも呼べる、豊かな銀杏並木のもとに歩を進めると、自然豊かな半田山を背景にして、色鮮やかな葉の絨毯に彩られたキャンパスが、皆様をお迎えいたします。

岡山は、交通の要所です。岡山空港、山陽新幹線、山陰や四国を結ぶ JR、瀬戸大橋、山陽自動車道、岡山自動車道、長距離バスなどが、陸からも空からも、岡山への快適なアクセスを支えています。東京や大阪はもちろん、九州や四国、北海道や沖縄からの移動も便利です。

今回の大会は、夏に横浜で開催されるアジア健康心理学会議と国際心理学会議の後を受けて行われます。国際的な展開と、それにつながる次世代研究者の育成を意識した大会にしたいと思っています。2016 年の秋は、海外とのつながりを意識した我々が、いかに平素の活動を充実させていくかを考える時期といえます。

大会テーマは「健康のグローバル・パースペクティブ」です。我々が世界とつながる方法は、中央を介したり国を挙げての活動に従事したりするだけではなく、日常の活動を、世界各地の日常と直接つなぐという考え方もできます。つまり我々の平素の活動を、世界の同じような研究者の活動と重ねていき、無理せず自然に、地に足の着いたつながりを育てていくことを、考えたいと思います。

そこで特別講演は、国際的な医療支援を行う NPO 法人「AMDA」から講師をお呼びします。岡山を拠点に海外の各地と結びつきを深め、ローカルとローカルのつながりによるグローバル、すなわちグローバルな活動を根付かせている団体です。準備委員会企画では、世界に伸びていく次世代を育てるための教育企画を充実させます。「国際学会で発表してみたいけれど、どうやるのだろう」と思う方々に最初の一步を踏み出していただくため、英語プレゼンテーションの研修を実施します。講師は岡山大学大学院で授業をされている、日本語の通じる外国人の先生です。自分の研究を世界に届けて、明日の研究ネットワークに参加してください。統計のワークショップも開催して、研究のための地力を上げる機会を提供します。学会の各種委員会も、英語論文の書き方、投稿の際に心得ておくべき研究倫理など、今日的な内容の充実した企画を提供します。会員による研究発表および自主企画シンポジウムにも、大いにご参加いただければと思います。研究の発表と交流が、年次大会の柱です。

地域色を活かした交流企画と、岡山の気候風土の魅力にもご期待ください。岡山は、美味しいものと素敵な風景に出会える地です。「晴れの国岡山」という県のキャッチフレーズのとおり、晴天日が多く、恵まれた気候を活かした果物王国です。農業が盛んで、瀬戸内の多島美と海産物も自慢です。懇親会では、地元グルメを取り入れたメニューとイベントを考えています。

我々の平素の活動をますます充実させ、広がり意識しながら研究をさらに進めていくため、豊かな自然と史跡の中の年次大会が、そのよすがとなれば幸いです。みなさまのお越しをお待ちしております。

第 29 回大会準備委員会委員長 田中共子

<1 号通信>には次の 2 点が同封されています。ご確認ください。

- (1) 日本健康心理学会第 29 回大会のご案内(本紙)
- (2) 発表論文集原稿作成投稿要領

※今年度より払込取扱票の送付が廃止となりました。詳しくは、VII-(3)をご確認ください。

I 会期・会場

1. 会期 2016年(平成28年)11月19日(土)・20日(日)
2. 会場 岡山大学津島キャンパス「文法経講義棟」(西門より入って左手奥)
〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1

※アクセス(大会ホームページにマップ等をリンクしています)

- ①JR 岡山駅西口よりタクシーで約7分
- ②JR 津山線法界院駅(岡山より1駅)より徒歩約15分
- ③JR 岡山駅西口より22番乗り場から【47】系統「岡山理科大学」行きで「岡大西門」下車約3分
- ④岡山空港よりノンストップバスでJR 岡山駅経由、または「岡山駅西口」行きで「岡山大学筋」下車約10分

II 内容 ※詳細は大会ホームページをご確認ください(末尾にURLを記載しております)。

<学会および大会準備委員会による企画>

1. 総会(正会員、準会員のみ対象)

初日のお昼に開催します。優秀な論文に贈られる「本明賞」の表彰式と受賞者による講演も行われます。

2. 特別講演

医療・保健衛生分野を中心に緊急人道支援活動を展開されているAMDA(The Association of Medical Doctors of Asia;本部岡山市)から講師をお招きし、「健康のグローバル・パースペクティブ(仮題)」と題して御講演をいただきます。

3. ワークショップ

以下の2つを企画しています(いずれも仮題)。②の詳細は、後日大会ホームページでお知らせします。

- ①研究に役立つ統計の知識(独立行政法人労働安全衛生総合研究所研究員 土屋政雄先生)
- ②国際学会で発表しよう—若手のための英語によるプレゼンテーション入門(岡山大学 シミッチ・ミラ・山下先生)

4. シンポジウム

機関誌編集委員会(研究倫理)、研究推進委員会(国際誌への投稿)等によるシンポジウムを計画しています。

5. 認定健康心理士総会ならびに認定健康心理士会研修会

認定健康心理士の方のための企画です。

6. 懇親会

初日の夜、岡山大学生協ピーチユニオン(岡山大学津島キャンパス内)にて開催します。

<会員による発表>

1. 一般研究発表

ポスター発表形式で行います(発表時間の一部はポスターワークショップになります)。「大会発表論文集(CD)への論文掲載」と「当日のポスター発表」の2条件を満たすことが公式発表の要件となります。

2. 会員企画シンポジウム

会員の自主企画によるシンポジウムです。一般研究発表と同様、論文集原稿を事前に提出していただきます。なお、会場の都合や他のシンポジウムとの関係で、やむを得ずお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

III 大会関連企画

1. ポスター発表賞

一般研究発表の中から、所定の基準により優秀な発表を選び、表彰します。表彰対象の範囲や具体的な選考の方法など、詳細は検討中です。決まり次第、大会ホームページに掲載いたします。

2. 大会前日プレ企画 <ヤングヘルスサイクロジストの会>

大会前日の11月18日夕方、岡山大学津島キャンパス内にて、有志による「ヤングヘルスサイクロジストの会」が開催されます。会員企画シンポジウムと同様の自主企画で、参加に年齢制限はなく、参加費は無料です。シンポジウム終了後には大会主催校(岡山大学)大学院生の案内による「グルメツアー」も予定されています。

IV 一般研究発表、会員企画シンポジウムの申し込みについて

1. 発表者、シンポジウム企画者、シンポジストの資格

- (1) 一般研究発表の筆頭発表者、およびシンポジウムの企画者は、申込時に正会員であることが必要です。なお、筆頭発表者となるのは1人1回に限ります。
- (2) 連名発表者は、正会員でなくてもかまいません。ただし、非会員の連名発表者は、第29回大会準備委員会の承認を受ける必要があります。申請の方法に関しては、大会ホームページにてご確認ください。
- (3) シンポジストは、申込時には正会員であることを必須としませんが、大会時には原則として正会員であることが必要です。
- (4) 準会員は、筆頭発表者が正会員の発表において、大会準備委員会の承認を経ることなく連名発表者となることができます。ただし、準会員はシンポジストの資格はありません。
- (5) 学生会員(学部生)は、発表者およびシンポジストになることはできません。
- (6) 現在は正会員でない方が筆頭発表者ないしシンポジウム企画者になることを希望される場合は、6月30日(木)までに、学会事務局へ正会員になるための申請をしてください。
- (7) 現在正会員であり、発表者と連名発表者(非会員連名発表者を除く)、並びにシンポジウム企画者とシンポジストになられる予定の方は、2016年度の日本健康心理学会年会費を6月30日(木)までに納入してください。
- (8) 筆頭発表者、連名発表者、シンポジウム企画者、シンポジストとして申し込みをされた方は、いずれも大会参加費を9月16日(金)までにお支払いください。
- (9) 連名発表者で、大会当日に欠席される場合であっても、大会参加費はお支払いいただく必要があります。

2. 申し込み方法

大会ホームページにて受付を行います。7月20日(水)までにお申し込みください。

※受付はすべてインターネット経由とし、FAXや郵送等による受付は行いません。

3. 発表論文集原稿

- (1) 原稿は、別紙の「発表論文集原稿作成投稿要領」をご参照の上、作成してください。なお、大会ホームページから、テンプレートファイルをダウンロードすることができます。
- (2) 原稿受付は、大会ホームページより行います。7月20日(水)までにファイルを提出してください。なお、PDF形式のみでの受付となります(大会ホームページ上にPDF変換用のシステムを用意いたします)。

V 大会の事前参加について

発表者、シンポジウム企画者、シンポジスト以外の方も、大会に事前参加(事前登録)することができます。大会ホームページにて、9月9日(金)まで受付を行います。なお、費用の払い込み期限は9月16日(金)です。

VI 申し込み・払い込み等の期限(一覧)

申し込み・払い込みの期限は、以下のとおりです。

◇ 一般研究発表の申し込み期限	<u>7月20日(水)</u>
◇ 会員企画シンポジウムの申し込み期限	<u>7月20日(水)</u>
◇ 発表論文集原稿の投稿期限	<u>7月20日(水)</u>
◇ 事前参加申込期限	<u>9月9日(金)</u>
◇ 事前参加者の参加費払い込み期限	<u>9月16日(金)</u>

大会事務の効率化のため、各種期限の厳守をお願い申し上げます。

Ⅶ 諸費用について

大会にかかわる諸費用は、以下の一覧表のとおりです。

費目	会員・非会員等の種別	事前申込 (9/16まで)	当日 (9/17以降)
1. 大会参加費	会員・準会員(院生を含む)・賛助会員	6,000 円	7,000 円
	学生会員(学部生)	500 円	1,000 円
	非会員(院生を含む)	7,000 円	8,000 円
	非会員(学部生)	—	1,000 円
2. 懇親会費	一般(会員、非会員とも)	4,000 円	5,000 円
	院生・学部生	2,000 円	3,000 円
3. 発表論文集CD代		3,000 円	4,000 円

注1: 参加費には論文集CD代は含まれていません。また、冊子体の論文集は作成いたしませんのでご了承ください。

注2: 本大会では昼食の予約販売を検討中です。決定次第HPでお知らせします。なお、学内の食堂も営業しています。

- (1) 発表あるいは事前参加申込をされた方は、必ず **9月16日(金)**までに払込をお済ませください。なお、払い込まれた諸費用は、参加取り消し・発表取り消し等、如何なる理由でも返却できませんので、ご了承ください(※会員企画シンポジウム不採択の場合はこの限りではありません)。
- (2) 発表に対する費用はかかりませんが(参加費のみ)、大会参加費には発表論文集代は含まれておりませんので論文集をお求めになる場合は事前に購入申込を行ってください。なお、本大会では発表論文集は CD-ROM 版のみの販売とさせていただきます。
- (3) 今年度より、払込取扱票の送付が廃止となりました。お振込み先は、Web 申込完了後に配信されるメールに記載されておりますのでご確認ください。また、通信欄には、①申込番号(RN0000)、②金額の内訳(該当種別の大会参加費、懇親会費、発表論文集 CD 代)を明記してください。
- (4) 払込受領票は、大会当日まで大切に保管してください。なお、領収書は大会当日に受付にてお渡しします。

Ⅷ 今後の予定

- (1) プログラムの発送:**10月下旬**を予定しております。Web 上での公開は**9月中旬**を予定しております。
- (2) 発表論文集 CD の送付:購入予約をいただいた方には、事前に送付いたします。

Ⅸ 大会に関する情報、およびお問い合わせ先

1. 大会ホームページ

大会の最新情報は、ホームページにて随時お知らせいたします。また、大会参加・発表申し込みや発表論文集原稿の投稿受付についても、すべて大会ホームページを通じて行います。なお、宿泊に関する情報もこちらをご覧ください。

<http://jahp.wdc-jp.com/conf/29th/> ※学会ホームページにリンクがあります

2. 日本健康心理学会第 29 回大会に関するお問い合わせ先

大会ヘルプデスクを設けています。ご不明な点がございましたら、どうぞお問い合わせください。

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター
一般社団法人 日本健康心理学会 第 29 回大会ヘルプデスク
E-mail: jahp-desk@bunken.co.jp FAX: 03-5227-8632

※お問い合わせは、できるだけ E-mail でお願いいたします。

以上